

河内小だより

平成23年2月4日 No. 44



(撤去前の浄化槽)



(撤去後の花壇予定地)

浄化槽が撤去され花壇に整備される予定

下水管接続工事に伴い体育館横の浄化槽が撤去されました。下水管接続工事が予定よりも大幅に遅れたので、いつ壊れてもおかしくない状態であった浄化

槽ですが、よく耐えたものだと

感謝したい気持ちです。河内小学校の中でこの場所は、日当たりがよく、水の便もよいので花壇として使用するよう準備を進めています。運動場のプレハブ校舎の撤去が平成18年度末で、3年生以上の教室が北校舎となったのが平成19年度4月からです。学校全体でも学年の栽培用の花壇が十分でなく、栽培条件がよいとは言えない場所にあります。3年生以上が使用できるかなり広い花壇にしたいので、予算の関係上、来年度以降順次整備を進めていく予定です。それに伴い、日当たりが悪いので北校舎前の2つの花壇は撤去する予定です。

栽培教育は、自然に触れるとともに命の営みを知ることにより、命の神秘や大切さを学ぶとてもよい教材となります。また、きちんと育てるためには、水・日当たりや日陰・気温・肥料などの様々な工夫や努力が必要であることを学習することもできます。それによって、計画的に根気強く進めることの大切さや、時にはとっさの判断が求められることもあるなど、いろいろなことを学ぶ機会にもなります。収穫によってめぐみの喜びも感じたり、美しいものや不思議なものに触れたりすることによって、豊かな心情が培われることもあります。どんな環境でも工夫して、1つだけから自分が世話をする植物を持つようにしたいものです。ご家庭でも挑戦してみてください。

租税教室

1月25日(火)租税教室の出張授業を6年生が受けました。税務署の人や協力団体の人々によって企画されている事業で、昨年度もお願いして受けてい



ます。社会では消費税のことがさかんに論議されようとしています。国家存立の基本の一つである税金について知ることは大切なことです。学校での普通の授業とは違った知識や感動が得られたのではないのでしょうか。